


てんかん




細川大雅
ストレスケア 東京
上野駅前クリニック

1

今回の流れ

TEXT 101

- 原因
- てんかん発作
- **発作型**による分類
- 検査・診断
- 治療・**対応**
- 予後



2

てんかん?

TEXT 102

突然意識を失い、全身けいれん?

3


目の前でてんかん発作が起きたら?

TEXT 106



4

てんかん



5

ドストエフスキー


『罪と罰』
『カラマーゾフの兄弟』
『白痴』
側頭葉てんかん（恍惚感を伴う）
が創作に強い影響
作品（『白痴』『悪霊』等）に
重要な要素として登場



作家

6

私のかかった
てんかんとは



7

頻度?

TEXT 102

100人に1人
乳幼児期～学童期に多い
高齢者にも多い

8

原因

TEXT 102

神経系の過剰興奮による

特発性てんかん （原因不明）	症候性てんかん （器質的病変）
	- 周産期異常
	- 脳炎・髄膜炎
	- 頭部外傷
	- 脳腫瘍
	- 脳血管障害
	- 中毒

9

てんかん発作 TEXT 103

けいれん
意識障害
 運動障害（自動症など）
 感覚障害（しびれ、幻覚など）
 自律神経障害（発汗、頻脈など）

10

発作型 TEXT 103

全般発作 強直間代発作（大発作） 欠伸発作（小発作） ミオクロニー発作 脱力発作 点頭発作（ウェスト症候群）	部分発作 単純部分発作 複雑部分発作
--	---------------------------------

11

全般発作 TEXT 103

強直間代発作（大発作）

1. **全身性强直発作**（上下肢屈曲、呼吸停止、眼球上転）
▽
2. 律動的な**間代発作**（ガタガタふるえる）
▽
3. 意識混濁・発作後睡眠

12

目の前でてんかん発作が起きたら TEXT 106

けいれん中：
 呼吸が停止、舌をかむ、食べ物で窒息、転倒し頭を打つ、失禁
 ▽

安全確保
 気道閉塞、意識障害による外傷に注意

13

重積状態 TEXT 106

発作が5分以上持続 / 発作が反復し意識が回復しない
 ▽

1. 気道確保・酸素投与
2. ジアゼパム静注
3. フェニトイン静注など
4. 気管内挿管・全身麻酔

14

部分発作 TEXT 104

単純部分発作
 身体の一部がけいれん

複雑部分発作
自動症（口を動かす、服をいじる、歩き回るなど）
精神発作（幻覚、不安など）

15

検査 TEXT 104

脳波検査
 賦活法（光刺激・過呼吸・睡眠）
 ▽
てんかん波の確認

16

脳波検査

17

診断 TEXT 104

脳波検査 + 問診
 ▽
発作型を分類

18

発作型 TEXT 103

<p>全般発作</p> <ul style="list-style-type: none"> 強直間代発作 (大発作) 欠伸発作 (小発作) ミオクロニー発作 脱力発作 點頭発作 (ウェスト症候群) 	<p>部分発作</p> <ul style="list-style-type: none"> 単純部分発作 複雑部分発作
---	---

19

てんかん発作の予防： 薬物療法 TEXT 107

抗てんかん薬

てんかん発作型にあった抗てんかん薬を用いる

- 全般発作：バルプロ酸ナトリウム
- 部分発作：カルバマゼピン

効果は血中濃度と相関するため、**血中濃度**をモニターし調節

20

てんかん発作の予防： 生活指導 TEXT 109

過労、**不眠**、過飲食、過剰な刺激 (光の点滅など) を避ける

発作の**前兆** (気分が悪い、変な匂いがするなど) を把握する

発作による危険 (危険な作業や**運転**) を避ける

21

てんかん発作の予防： 身体療法 TEXT 109

薬物療法で発作コントロールが難しければ

▽

外科的治療

- 脳部分切除
- 迷走神経刺激術

22

予後 TEXT 109

80% 薬物療法で寛解

20% 発作が抑制できない難治性てんかん

23


私のかかった
てんかんとは



24

てんかん まとめ

- てんかん発作：けいれん、意識障害など
- 発作型：
 - 全般発作 (強直間代発作など)
 - 部分発作 (複雑部分発作など)
- 検査：脳波検査
- 治療：抗てんかん薬、生活指導
- 対応：安全確保



25